



モノからヒトへの挑戦～患者のための薬学的介入の実践～

2020年9月、患者本位の医薬分業を推進するため改正薬機法が施行されました。薬剤師や薬局関連では、服薬期間中の継続的な服薬状況の把握や薬学的知見に基づく服薬指導の義務化、機能別薬局認定制度の導入、遠隔服薬指導の規定追加等が明記され、薬剤師の「モノからヒトへ」の業務シフトがどんどん加速しています。本講座では、患者への薬学的介入を実践するために、薬学専門基礎知識を臨床にわかりやすく繋げます。

開催日程 2021年5月16日(日)、6月13日(日)、7月4日(日)

開催場所 京都薬科大学 躬行館3階 T31講義室

定員 150名(予定) **受講料** 12,000円

認定単位 G24 計9単位 (3単位/日、1単位/演題)

申込受付 2021年3月1日(月)～5月6日(木)

申込方法 ホームページよりお申込みください。
<https://skc.kyoto-phu.ac.jp/>

開催日	10:00～11:30	12:30～14:00	14:15～15:45
2021年 5月16日 (日)	慢性腎臓病の考え方と 腎機能低下時の 薬物投与について 八田内科医院 理事長・院長 近江八幡市立総合医療センター 腎臓センター 顧問 八田 告 先生	CKD患者における 薬物動態の変動 京都薬科大学 医療薬科学系 臨床薬学分野 講師 辻本 雅之 先生	小児薬物療法の現状と問題点 ～小児薬物療法において 薬剤師は何をすべきか～ 医療法人同愛会小澤病院 薬剤部長 昭和大学薬学部 病院薬剤学講座 兼任講師 冨家 俊弥 先生
2021年 6月13日 (日)	アレルギー性疾患について ～特に、アレルギー性結膜疾患について～ 京都府立医科大学 眼科学講座 特任准教授 上田 真由美 先生	即時型アレルギーのメカニズム 京都薬科大学 病態薬科学系 薬理学分野 教授 田中 智之 先生	検査値を用いた個別化医療の実現 千葉大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤部長 石井 伊都子 先生
2021年 7月4日 (日)	地域包括ケアシステムにおける 薬局の役割 グライダー薬品株式会社 代表取締役社長 山本 新一郎 先生	薬局・病院での栄養療法の 基礎から実践まで ～現場で使える栄養療法～ 京都桂病院 薬剤科 経営企画室兼務 野崎 歩 先生	薬局・病院での栄養療法の 基礎から実践まで ～現場で活かせる基礎知識～ 京都薬科大学 生命薬科学系 衛生化学分野 教授 長澤 一樹 先生

※演者、演題は変更される場合があります。

【重要】COVID-19の状況により、開催日、会場、定員、実施方法等に変更が生じる可能性があります。最新情報、詳細は必ずホームページ (<https://skc.kyoto-phu.ac.jp/>) をご確認ください。

